

福祉の動き

○全国の動き ◇県内の動き ★本会の動き

福祉関連の動き (○数字は本紙での関連記事掲載月)

社会の動き等 (▼災害関連)

<p>6</p> <p>○障害者文化芸術活動推進法施行。障害者芸術を後押しする基本計画の作成を求めることなどが柱</p> <p>○厚生労働省が「子ども食堂の活動に関する連携・協力の推進及び子ども食堂の運営上留意すべき事項の周知について」を発売</p> <p>○免許更新時等の検査で「認知症の恐れがある」と判定の75歳以上のドライバーは全国で5万7000人と警察庁が発表⑦</p> <p>◇相模原市は、ひきこもり状態にある人や家族からの相談を受け付ける「ひきこもり支援ステーション」を開設⑦</p> <p>★かながわ福祉人材センターとかながわ保育士・保育所センターがそれぞれDVDを作成。福祉の仕事の魅力を伝える</p>	<p>5</p> <p>○全国の引きこもりの当事者や支援者らが、初の全国組織となる「特非Node(ノード)」を設立⑥</p> <p>◇横須賀市が終活情報登録伝達事業開始。遺言書の保管場所、緊急連絡先などをカードに記載し、市に預ける仕組み⑥</p> <p>★神奈川県介護人材確保対策推進フォーラム開催。関係機関・団体が連携協働し、介護人材確保・育成・定着を目指す⑥</p> <p>★地域生活施設協議会地域実践報告会「福祉施設地域貢献を考える」開催⑥</p>	<p>4</p> <p>○地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法の一部を改正する法律施行。地域共生社会の実現に向け、31の関連法が改正</p> <p>○改正障害者総合支援法施行。就労支援の充実や高齢障害者の介護保険サービス利用促進、障害児支援の拡充等を図る</p> <p>○改正障害者雇用促進法施行。民間企業の法定雇用率が2・2%に引き上げ、算定基礎の対象に精神障害者を追加</p> <p>○全国に子ども食堂が2200カ所以上あると子ども食堂安心・安全向上委員会が調査結果を公表。2年前と比べ7倍に急増⑤</p> <p>◇県が性的マイノリティ(LGBT)の本格的支援を開始。専門相談員派遣型個別相談を全国で初めて実施⑤</p> <p>◇川崎市は「子ども・若者応援基金」を創設。児童養護施設等の退所者の進学に伴う奨学金や入所者たちの塾代等を補助③</p> <p>◇三浦市社協が地域福祉の拠点となる「共生サービスセンター暖館(あったかん)」を開所⑤</p> <p>★「タイヤを換えて世の中変えまひょう!!」をタイヤフェスタ(株)、(福)県共同募金会との協働で開始。タイヤ交換サービスを利用すると寄附金が入る取り組み⑤</p>	<p>3</p> <p>○政府が自殺対策強化月間に合わせてSNSによる相談事業を開始。若者への支援強化を狙い</p> <p>○厚生労働省は、サービス提供開始時の重要事項説明に福祉サービス第三者評価の実施状況等に関する項目を追加</p> <p>◇県が「共生」の理念を広げるイベント「みんなあつまれ」を横浜赤レンガ倉庫周辺で開催④</p> <p>◇わかもの互立(支え合い)ネットワークが主催する「ネットワークミーティング2018 自立に困難を抱える子どもたちの未来」開催④</p>	<p>2</p> <p>○政府が高齢社会対策の指針となる新たな「高齢社会対策大綱」決定。働き手減少の中、65歳までの定年延長など盛り込む</p> <p>◇(特非)横浜こどもホスピスプロジェクトが主催する「第1回全国こどもホスピスサミット in 横浜」開催③</p> <p>★第2回子ども・若者の居場所づくりフォーラム「居場所でのコミュニケーション(対話)を拓く!!」開催③</p> <p>★施設部会研修会「若手職員の確保、定着・育成のヒント」若者世代にとつての福祉とは。働くことへの意識と関心」開催</p> <p>★第2種・3種正会員連絡会公開研修会「誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に向けて」開催③</p>	<p>1</p> <p>○厚生労働省が「社会福祉法人による地域における公益的な取組」に関する通知発出。地域ニーズに応じた取り組み推進を図る</p> <p>○旧優生保護法下の不妊手術強制をめぐる宮城県内の女性が国を初提訴。全国で情報開示や提訴の動きが拡大</p> <p>★政策提言・地域福祉推進のための課題共有シンポジウム「つながりのある地域づくりを目指して」開催②</p> <p>★行政・社協地域福祉推進担当者連絡会「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現に向けて」開催</p>	<p>▽改正刑事訴訟法施行。司法取引導入</p> <p>▼大阪で震度6弱。ブロック塀崩れ被害</p> <p>▽空き家の福祉施設等への転用促進を促す改正建築基準法が成立</p> <p>▽働き方改革関連法が成立</p>	<p>▽体操の内村航平選手がNHK杯10連覇</p> <p>▽インニエスタ選手がサッカーJ1リーグのヴェィッセル神戸に完全移籍</p>	<p>▽改正労働契約法施行から5年</p> <p>▽国民健康保険の運営を市町村から都道府県に移管</p> <p>▽横浜スタジアム開業40周年</p> <p>▽競泳の池江璃花子選手が日本選手権にて日本新記録を出し4冠</p> <p>▽南北首脳会談で板門店宣言</p>	<p>▽平昌冬季パラリンピック開幕</p> <p>▽森友学園をめぐる財務相が決裁文書改ざんを認める</p> <p>▽車いすの天才宇宙物理学者、ホーキング博士死去</p>	<p>▼福井県で記録的大雪。車両が立ち往生</p> <p>▽平昌冬季オリンピック開幕</p> <p>▽将棋の羽生善治竜王、囲碁の井山裕太棋聖が国民栄誉賞を授賞</p>	<p>▽青山学院大学が箱根駅伝総合4連覇</p> <p>▽「はれのひ」が営業停止。成人式で晴れ着を着れない新成人が続出</p>
---	---	---	--	--	---	---	---	--	--	---	---



# 2018年

12	11	10	9	8	7
<p>○新たな在留資格「特定技能」を創設し、2019年度から介護を含む14業種で外国人労働者の受け入れ拡大を図る改正出入国管理法が可決、成立。基本方針、分野別運用方針のほか、外国人の受け入れや共生のための総合的対応策も閣議決定</p> <p>○政府は、児童虐待防止に向けた体制強化プランを決定。東京都目黒区で起きた女児虐待死を受け、児童福祉司の増員や子ども家庭総合支援拠点を全国の市町村へ設置することなどを明記</p> <p>○政府が幼児教育・保育無償化と高等教育の負担軽減策を正式決定。教育を受ける権利の保障、子育て世帯の負担軽減が狙い</p> <p>◇ひとり親家庭の経済的支援策として、川崎市が2019年度から保護者と高校生の通勤、通学費補助の拡充を決定</p> <p>★本会経営者部会・施設部会と自立相談支援機関等の合同研修「誰もが「助けて」と言える地域をめざして」開催(本号10面)</p> <p>★かながわ災害福祉広域支援ネットワーク研修「大規模災害発生時の福祉的支援とは」開催</p>	<p>○改正バリアフリー法一部施行。障害者権利条約を踏まえた理念規定を盛り込んだほか、公共交通事業者等に施設整備や旅客支援などを明記した計画の作成、取り組み状況の報告、公表を義務付け</p> <p>○議員立法により国家資格となった公認心理師の第1回試験で、受験者3万5020に対し合格者は2万7876人に</p> <p>◇秦野市が見守りキーホルダー事業開始。氏名や連絡先等を登録し、キーホルダーの登録番号により外出中の高齢者を見守る</p> <p>★社会就労センター協議会等主催「かながわふれあいマルシェ」がらばーと横浜で開催</p> <p>★「子ども・若者の居場所づくり事例集2018」コミュニケーション編」発行</p>	<p>◇改正生活困窮者自立支援法施行により就労準備支援事業、家計改善支援事業実施の努力義務を創設、包括的な支援体制を強化</p> <p>○改正生活保護法施行により後発医薬品の利用を原則化。生活扶助基準の見直しも5年ぶりに見直し、受給世帯の67%で減額</p> <p>○埼玉県は児童や高齢者、障害者への虐待に関する相談窓口を全国で初めて一元化した通報ダイヤル「#7171」を開設</p> <p>○第21回介護支援専門員実務研修受講試験実施。今回から受験資格が新たな要件へ統一</p> <p>◇知的障害がある生徒が通常の学級で学ぶ「インクルーシブ教育」の拡充に向け、県教育委員会は新たに県立高校11校を実践推進校に指定する方針を明らかにした</p> <p>◇厚木市ですべてのごみ収集作業員が認知症サポーターとなり、高齢者やその家族の見守り活動を開始</p> <p>★第67回神奈川県社会福祉大会開催。県立保健福祉大学の山崎美貴子顧問が「つながりあう地域社会を創る」と題し記念講演</p>	<p>◇横浜市は、住宅確保要配慮者を対象に、空き室などを活用した「家賃補助付きセーフティネット住宅」を開始</p> <p>◇座間市役所が相談に「つながりシート」を活用開始。複合的な問題を抱える市民らへの相談窓口のたらい回し防止に向けた試行</p> <p>★本会Twitter(ツイッター)アカウントを取得し開設</p>	<p>○改正介護保険法の一部施行。高所得者の介護保険サービス利用の自己負担を3割に引き上げ</p> <p>○中央省庁で行われていた障害者雇用増しの調査結果を厚生労働省が公表</p> <p>★平成30年度社会福祉制度・施策に関する政策提言集発行</p>	<p>○厚生労働省が都道府県社会的養育推進計画の見直しの方針などを示した策定要領等、社会的養育推進計画に関する通知発出</p> <p>◇第2回神奈川県高校生介護技術コンテスト開催。ベッドメイキング部門で二俣川看護福祉高等学校、介護技術部門で津久井高等学校が最優秀賞を受賞。両校とも前回大会に続く連覇</p> <p>○厚生労働省が婦人保護事業の現実との乖離解消へ向け、困難な問題を抱える女性への支援のあり方に関する検討会を発足</p> <p>◇横浜市はベトナムの3都市および現地大学・職業訓練校5校の間で、介護人材の受け入れに関する覚書を締結</p> <p>★民生委員児童委員部会「こんには！民生委員児童委員です」発行</p> <p>★第17回かながわ高齢者福祉研究大会開催。研究発表30分部門を新たに実施</p> <p>★福祉タイムズが創刊から800号。記念して特別インタビューを収録</p> <p>★7月豪雨災害で本会・市町村社協から広島県内に災害ボランティアセンター運営・生活福祉資金貸付業務の支援に職員派遣</p>
<p>▽流行語大賞「そだねー」が年間大賞</p> <p>▽J-R山手線30番目の新駅名「高輪ゲートウェイ」</p> <p>▽紀平梨花選手、フィギュアグランプリファイナル金メダル</p>	<p>▽サッカーJ1リーグで川崎フロンターレが2年連続優勝</p> <p>▽ナマハゲなど8県10行事「来訪神 仮面・仮装の神々」がユネスコ無形文化遺産に</p>	<p>▽本原佑氏がノーベル医学生理学賞受賞</p> <p>▽アニメ「それいけ！アンパンマン」30周年</p> <p>▽東京都中央卸売市場が築地から豊洲へ移転</p> <p>▽高円宮家の三女絢子さまと日本郵船社員の守谷慧さん結婚</p>	<p>▽台風21号、関西を直撃。鉄道各社関東初の計画運休実施</p> <p>▽北海道胆振東部地震、震度7</p> <p>▽テニス大阪なおみ選手、日本勢初の4大会の全米オープン優勝</p>	<p>▽バドミントン世界選手権、男子シングルスで桃田賢斗選手、初の金メダル</p> <p>▽甲子園100回記念大会。大阪桐蔭優勝</p>	<p>▽ファイギュア羽生結弦選手に国民栄誉賞</p> <p>▽落語家、桂歌丸師匠死去</p> <p>▽7月豪雨、死者200人以上</p> <p>▽洞窟に閉じ込められたタイ少年ら13人全員救出</p> <p>▽IR法(特定複合観光施設区域整備法)成立</p> <p>▽埼玉・熊谷41・1度。国内最高</p>